

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

補助29号線 放射2号線現地調査 笠井亮衆院議員も参加 静かな住宅街と商店街を直撃線

2月18日、衆議院議員の笠井亮さんと一緒に放射2号線と補助29・28号線がどのように地域に影響しているのか、地域のみなさんはどのように受け止めているのかなどを目的に、現地調査をしました。どこの地域でも影響を受ける住民の方たちが集まり、具体的な影響など説明を詳しくいただきました。深刻だと実感しました。



異常な計画

近隣住民の避難場所になっ
ている大学の中を道路が

左の写真は、荏原2丁目にある星薬科大学です。

写っている場所に放射2号線が25m幅で奥の方向に貫通します。しかも大学の真ん中ですから驚きです。この大学には、文化財ともいえる建物

があり薬草園もありますが、それらが直撃を受けてしまいます。大問題ではないでしょうか。

地域の方たちは「震災が発生したら、ここに逃げ込もうとしているのに・・・」と異口同音に言っています。すでに災害時の重要な避難場所になっています。そこに道路です。

東京都や区は道路として計画を立てるときに、地域をどのように調べたのでしょうか。

区議会がはじまりましたが、本会議の代表質問で共産党の鈴木議員が「区長は、この道路の路線を歩いてみたのか。追いつかれる区民の気持ちをどう感じたのか」と質問しましたが、区長は「全路線を歩いた」というだけで、感想は一言もありませんでした。

左の写真は、大崎警察から立正大学にそって坂を登った所に住んでいる方のお宅です。ここに移動している道路（ひだりにカーブしている道路）が補助29号線で、道路の際にあるために、この家は立退



きを求められ困っています。自分の知らない所で道路の線を引き、今、立ち退けと迫っているのです。みなさんは許されると考えますか？

上の写真のお宅も道路計画にあるとして立ち退きを求められています。

この方は、「ここだから駐車場代もかからず商売が何とか継続できているのに、他に行ったらとてもつづかない」と悲観しています。このお宅は道路の真ん中に位置しており、家がそっくりなくなってしまうのです。

大崎と西大井では住宅地を道路が貫通、戸越・豊では商店街が片側なくなるとんでもない計画

補助29号線を全線歩いてみると、あらためてとんでもない計画だったことがわかりました。大崎地域は写真でも紹介しましたが閑静な住宅地の真ん中を道路が貫通、戸越や

豊地域は商店街の片側がそっくりなくなります。更に、西大井はお屋敷街ですがそこでも住宅をそっくり横切るという、本当に酷い計画だということが一層はつきりしました。

29号線建設費822億円
住宅耐震は433億円で

多くの住民を情け容赦なく追い立てる道路計画ですが、822億円もかかります。一方、区内すべての旧耐震木造住宅1万3000棟の耐震化は433億円、半額でできま。29号線をつくっても火災で燃えてしましますが、耐震化と難燃化の住宅をきちんと整備すれば命も財産も守れます。そういう震災対策をこそ住民のみなさんとともに取り組みましょう。

生活・雇用・子どもだて・教育など何でもお気軽にご相談ください
連絡先 南恵子区議会議員 電話(37990)1523